

法律科目試験問題（刑事訴訟法） 配点 50 点

〔第1問〕 次の【事例】を読んで、[設問]に答えなさい。（配点 25 点）

【事例】 警察官であるAは、同僚警察官のBとともに平成25年3月20日夕刻、パトカーで警ら活動を行っていた。するとパトカーの前方で、マウンテンバイク風の黒色の自転車に乗った若い男が歩道の端を歩いていた老婦人からハンドバッグをひったくるのが見えた。その男がパトカーに気づいてあわてて逃げようとしたため、Aは、拡声器で「その自転車止まりなさい」「自転車の赤いジャンパー、止まれ」などと呼びかけながら追跡したが、約5分後、男は車が入ることができない路地に逃げ込んだ。そこで、AはBをパトカーに残し、徒歩で追跡を続けた。すると、ほどなく2階建てのアパート前に追跡していたものと特徴が一致する自転車が乗り捨ててあるのが発見された。Aがそのアパート付近を捜していたところ、アパートの1階隅の部屋の窓から外をうかがう人影があり、Aが視線を向けると窓を閉め、急いでドアに施錠する気配が窺われた。Aはその部屋の前に急いで駆けつけ、「警察だ」と大声で叫んで木製のドアに体当たりし、鍵を破壊して部屋の中に立ち入った。部屋の中の男は入り口の反対側の窓から飛び出そうとするところであったが、Aはその男の赤いジャンパーから、追跡していた犯人に間違いないと思い、その部屋の中からトランシーバーでパトカーに待機していたBを呼び、追跡を続けることを依頼した。Aが部屋の中を見回してみると、奥の部屋のコタツの上にひったくられたハンドバッグが見えたので、Aはとりあえずそれを確保した。

Aがアパートで男を取り逃がしてから15分後、Bは上記アパートから50メートルほど離れた民家の車庫の中に入り込んでうずくまっている赤いジャンパーを着た男を発見した。BはAに「犯人を発見した」と無線で連絡し、Aがその場に到着し、追跡していた男に間違いないことを確認したのちに、その男を窃盗の現行犯人として逮捕した。

[設問] 警察官A、Bの上記活動のうち、アパートの室内でハンドバッグを確保したことと、民家の車庫内において男性を逮捕したことについて、問題点を検討しなさい。

〔第2問〕 次の①～⑤の用語の意味を関連する条文に言及しつつ、100字以内で簡潔に答えなさい。（配点 25 点）

- ①接見禁止処分
- ②取調べの可視化
- ③公判前整理手続
- ④証拠の関連性
- ⑤供述録取書